

2019年12月15日 主日礼拝

司 会 ①浅井兄 ②小林猪兄 ③当麻奏兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②小沼兄 ③右澤兄

ヤベツの祈り・3つの愛

賛 美 讚美歌121番「馬槽(まぶね)のなかに」

(God is working for my good) (主の名を賛美しよう)

聖 書 ①② イザヤ書9章6～7節 (P954)

③ 詩篇103篇1～5節(P838)

音 楽 ① 熊谷保成兄

②③ プレミアム・クワイア(指揮:池末信兄)

証 詞 ①② 神田健博兄(横浜鴨居)

メッセージ ①②「ストーリーに重ねるとき」佐々木智行副牧師

③ 「病のいやしの秘儀」 レイモンド・ムーイ先生
(通訳:石橋先生)

賛 美 「大波のように神の愛が」(献金)

頌 栄 「主の祈り」アーメン

祝 禱

大川従道牧師

「愛する者よ。あなたのたましいがいつも恵まれていると
同じく、あなたがすべてのことに恵まれ、またすこやかで
あるようにと、わたしは祈っている。」(ヨハネ二)

【大和ニュース】

☆マレーシアから、主の僕「レイモンド・ムーイ先生」をお迎えできて大感謝です。

- ・ 入門講座Ⅲ、送迎駐車場奉仕会、J.Plus、SSクリスマス(14:00泉チャペル)。
- * 東京カルバリーの礼拝は5時。説教はムーイ先生(通訳は石橋先生)。
- * 今年も一年守られたことを感謝し、年末感謝献金を捧げましょう。袋は受付に。

- ・ 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は森屋副牧師 ②木曜朝は武井博先生
③金曜夜は大野M伝道師 *木曜昼食後・婦人Xマス祝会。

☆来週は「Xマス礼拝」:心を合わせて主を賛美し御降誕を祝いましょう！！

石の枕

ノーベル賞・受賞おめでとうございます！！吉野彰博士（71才）の笑顔はステキでした。奥様も御同伴で喜びいっぱい。テレビを観ていたら、スウェーデン国王から受賞された。まことに華やかな映像の直後にコマーシャルになった。民間のテレビ局だからCMは当然だが、流されたものは、なんと「吉野家の牛丼」を大口をあけて食べている様子だった。吉野博士の放送中に、吉野家のCMとは？全く問題はないが、少し気を使って、「すき家」でもよかったか？

次は真面目な文言。ノーベル賞設立にはすごいエピソードがある。19世紀後半のこと、アルフレッド・ノーベルの兄様が死去されたのに、新聞社が誤解して、死亡欄にアルフレッドが死去したと書いてしまった。しかも、見出しには、「死の商人死す」とあった。さらに本文には「アルフレッド・ノーベル博士：可能な限りの最短時間でかつてないほど大勢の人間を殺害する方法を発見し、富を築いた男が、昨日死亡した」と書かれていた。

ショックを受けたノーベル本人は、財産の大部分をあてて国籍の差別なく毎年授与するノーベル賞を創設するとした遺言状に署名した。全財産の94%をそれに当てた。

自分の死亡欄に何が書かれるかを考えることは、大切なこと。私たちのことがこの世の新聞に載せられなくても、天国新聞に何と書かれるか？「この人は罪赦され、永遠の命をいただいたことをこよなく喜び、主にその生涯を捧げて、主と教会に真剣に仕えられ、多くの人々に、主を証詞された。イエス様から“よくやった！忠実なしもべ”と評されている……………」

先週の日曜日のこと、ベーさんコンサートには、580人出席された。愛兄弟姉のご協力を感謝します。東京の礼拝から帰りましたら、シャローム館は、学生さんであふれていた。なんと目標を越えて105人の参加に！喜びにあふれ、感謝と賛美に満ちた学生会であった。プログラムに直接参加し、協力された人々は、「水をくんだしもべ」（ヨハネ2章）の特権にあずかったであろう。栄光在主！

Praise the Lord！！

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース：黙示録6章～12章 Bコース：アモス4章～ミカ書7章